

第4学年 体育科

教科目標

- ① 各種の運動の課題を持ち、活動を工夫して運動を楽しくできるようにするとともに、その特性に応じた技能を身に付け、体力を養います。
- ② 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意して最後まで努力する態度を育てます。
- ③ 健康な生活及び体の発育・発達について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てます。

学習計画

月	単元・題材名	時数	学 習 活 動
4	○ 体ほぐしの運動	3	・ 体の調子を整えたり、仲間と交流したりするための手軽な運動や规律的な運動をする。
	○ 高跳び	4	・ 短い助走で、調子よく踏み切って跳ぶ。
5	○ レッツダンス	4	・ いろいろな動きを見つけ、リズムにのって踊る。
	○ 新体力テスト	4	・ 新体力テストをする。
6	○ ソフトバレーボール	7	・ ソフトバレーボールを扱う簡単な技を練習し、ルールやコート工夫してゲームを楽しむ。
	○ 育ちゆく体とわたし	2	・ 自分や友達の身長の変化を知り、成長するためには、食事、休養、睡眠、運動のそれぞれについてめあてを持って生活することが望ましいことを知る。
7	○ うく・泳ぐ運動	11	・ ばた足やかえる足、クロールなど自分ができる泳ぎ方で長く泳いだり、できそうな泳ぎ方に挑戦したりして水泳を楽しむ。
9	○ 運動会の練習	10	運動会の練習をする。
10	○ 小型ハードル走	6	・ 小型ハードルをリズムカルに走り越し、友だちとの競争を楽しむ。
	○ 鉄ぼう運動	6	・ ひざかけふり上がりなどできる技を練習したり、できそうな技に挑戦したりして、いろいろな上がり技下り技を身に付け楽しむ。
11	○ ポートボール	8	・ ポートボールを扱う簡単な技を練習し、ルールやコート工夫してゲームを楽しむ。
	○ マット運動	5	・ 前転や後転などの自分ができる技をつなぎ合わせて連続技を工夫してつくり、簡単な演技をして楽しむ。
12	○ 育ちゆく体とわたし	2	・ 男子 女子それぞれに固有の体の変化が起きてくることを知る。
	○ とび箱運動	5	・ 開脚とびやかかえとび、台上前転などできる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりして、とび箱を使った技を身に付け楽しむ。
1	○ 用具を使った運動	5	・ あやとびや二重とびなどいろいろな跳び方に挑戦し、跳べる回数や時間を増やすよう練習する。
	○ フラッグフットボール	8	・ フラッグフットボールを扱う簡単な技を練習し、ルールやコート工夫してゲームを楽しむ。
授 業 時 数 の 合 計			90時間

体育科の評価

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り互いに協力し、健康・安全に留意しようとしているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の様子 ・ ふり返しカード ・ がんばりカード ・ 記録 ・ テスト などから総合的に評価します。
運動や健康・安全についての思考・判断	自己の能力に適した課題をもち、運動の仕方を工夫しているかどうかという観点から見ます。	
運動の技能	運動を楽しく行うための基本的な動きや技能を身に付けているかどうかという観点から見ます。	
健康・安全についての知識・理解	身近な生活における健康・安全に関して、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているかどうかという観点から見ます。	